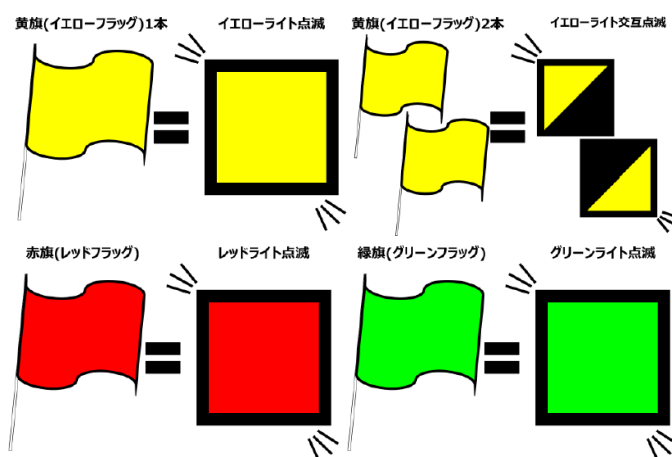


Moto フェスティバル走行会 ブリーフィング資料

1. 走行時の注意事項

必ず参加受付を済ませたライダーが走行してください。

- ① 各グループとも走行開始 1 周目はコース・車両、そして監視ポスト位置の確認し、慣熟走行してから本走行してください。
走行開始直後の転倒が非常に多いので特に気をつけてください。
- ② コースイン時は、ホームストレート走行している車両を配慮し、**第 2 コーナー出口まで**コース右側を走行して、後方確認をしたのち、徐々にレコードラインに合流してください。
- ③ ピットインする場合は、**ヘアピンカーブ出口**より後方確認をしたのち、コース右側を走行し、後続車両に手などでピットインする合図をしてください。
- ④ 赤旗中断となった場合、前後の車両に十分注意して右側によって減速をしてください。また、その周に必ずピットインしてください。
- ⑤ ピットレーンでのスピード制限は **60km/h 以下**です。
- ⑥ コース内のライトパネルは、右記の通りフラッグと同じ意味です。



- ⑦ 走行前には必ずオイル漏れのチェックをしてください。
 ※オイルチェックはある程度回転数を上げてから、一定時間チェックしてください。
 ※オイルチェックとともにブレーキ系のチェックも行ってください。
 ※オイルドレンボルト・オイルフィルターキャップはワイヤーロックをして、閉め忘れがないかご確認をお願い致します。
 《オイルがコース上に出ると、走行が中断されます。中断されている時間は延長となりませんのでご注意ください》
- ⑧ スロー走行時の注意
 トラブル等でスロー走行をする場合は、**コース右端を走行**し続けてください。(左右端へ走行ラインを何度も変えない。)
 また、進路変更する場合は後続車に対し合図を出し、後方を確認してから進路変更をしてください。
 ※「**合図を見せてから動く**」を徹底してください。
- ⑨ コースインする場合はアゴひもとエアバックのコネクターケーブルが接続されていることを必ずご確認ください。
- ⑩ 車両のチェックを必ず行ってください。特にブレーキ関係は何度もチェックしてください。また、ボルトの仮締めは“うっかり締め忘れる”恐れがあり大変危険です。
- ⑪ 車両の異常を感じたら、早めにピットインして確認をしてください。

2. 転倒等のアクシデントについて

- ① 転倒して際は、まず、安全な所にできるだけ早く逃げてください。オイルによる転倒は、後続車も同じ所に次々と転倒してきますのでご注意ください。余裕がある場合は車両を安全な場所まで移動してください。
 (グラベルを脱出するコツ・・・車両から降り、ギアをローに入れ、少しずつタイヤを回転させて移動してください。)

- ②転倒後は、後続車に対しポストから黄旗を振り注意を促しますが、転倒したライダーもできる限り後続車に知らせる努力をしてください。
- ③転倒後の車両のチェックは安全な場所(ガードレールのそば)で行ってください。コースサイドでエンジンをかける行為は危険です。再スタートを試みる場合は安全な場所(グリーン上など)でエンジンをかけてください。
- ④走行可能な場合、カウリング内の砂利、草等を落とし、タイヤの泥なども落としてから余裕を持ってレコードラインを外しコースに復帰してください。
- ⑤走行できない場合、ライダーはガードレールの外に避難し、ガードレールの外に出るまではヘルメットを着用してください。
- ⑥走行できない場合は、走行終了後に車両を回収しますので、ガードレールの外側にマシンを止めてください。またケガをしていない場合は回収にご協力ください。回収した車両はピットまでお届け致します。
- ⑦もてぎ・鈴鹿(MS)共催会の規約に従い、コース上で発生した事故にて身体に被った傷害に対し保険金が支払われます。当日にメディカルセンターを受診し、負傷状況を記録する必要があります。

3. 初心者ビブゼッケン

走行経験の浅い方は、周囲のライダーに知らせるために黄色ビブゼッケンを着用して走行してください。このビブゼッケンは受付カウンターにて配布いたします。(1チーム1枚です。)黄色いビブを見たら“思いやりを持って”走行してください。ギリギリで抜かしたり、かぶせたりしないでください。初心者の方は後ろから速い車両が来ていても、ラインを変えずに走行してください。変にラインを譲ったりすると危険です。黄色ビブを着用しているライダーへの接触・進路妨害などが見受けられた場合はイエローカードが提示されます。(イエローカードが3枚提示されますと本戦に出場することができません)

4. ピット・ピットレーン・パドックのご利用について

- ①ピットレーン・ピットガレージ内は火気厳禁です。タバコは指定の場所をお願いします。
- ②お子様連れのお客様は、お子様の安全確保に注意し、ピットレーンへの立ち入りは禁止です。
- ③MS共済会に入会していない方のピットレーン・ピットサインエリアへの立ち入りはできません。
立ち入る場合は、暫定共済会に入会していただく必要がございます。また、パドックへのペット同伴はできません。
- ④ピットレーンを横断する際は、後方から来る車両があるかどうかの安全確認を行ない、最短距離で横断してください。
- ⑤ピットレーン・ピットサインエリアでは傘など風で飛ばされる物の持込みはできません。
- ⑥コースインする際は、各自のピットからピットレーンの係員のいる場所までお進みください。
係員が走行券・ヘルメットのあご紐・簡単な車両チェック等をおこないます。
- ⑦走行券はタンク右側にお貼りください。
- ⑧サービスロードは救急車両が通行します。競技車両は走行しないでください。
- ⑨パドックで走行練習をしないでください。

5. 代表者ミーティング ※参加任意

ブリーフィングルームにて代表者ミーティングを実施します。これから大会当日までの流れをチーム代表者の方にご説明します。チーム代表者の方は責任を持って内容をチーム全員にお伝えください。

《 重大事故を招く多い事例 》

- ① コースサイドでの再スタートと車両確認 ②赤旗・黄旗無視 ③ダブルチェッカー④急なラインの変更 の4つが毎回多いです。
特に“急なラインの変更”は重大事故に繋がります。ご注意下さい。

SIGNAL FLAGS

公式シグナル

国旗  レーススタート (振り降ろされた瞬間にスタートです)	白黒斜分割旗  静止:前方にスロー走行車があることを示す。 振動:スロー走行車と走行ラインが重なる場合。	黄旗(イエローフラッグ)  危険予告 コース上(ランオフエリア含む)に危険がある。 減速・停止準備・追い越し禁止。	白旗(ホワイトフラッグ)  救急車両等の介入車両がある。追い越し禁止。
赤ストライプ付黄旗  雨以外の理由でコース表面が滑りやすい状態。(オイルもれの可能性やコース上に落下物がある場合も含みます)	緑旗(グリーンフラッグ)  ・コースクリア ・先に提示された黄旗の解除。 ・レース以外の走行の1周目に各ポストで提示される。 ・サイティング/ウォームアップのスタート合図。	赤旗(レッドフラッグ)  すべてのライダーは最大限の慎重さと注意を持ってそれぞれのビットに戻る。	黄旗(イエローフラッグ) + 白地に黒文字のサインボード  ベースカー介入によるレースの非競技化 (注意・減速・追い越し禁止)
青旗(ブルーフラッグ)  後方よりベースの速い車両が接近し、追い越される場合に振動提示される。	レッドクロス (赤い斜め十字の入った白旗)  コース上のこの付近において、雨が降り始めたことを示す。振動提示される。	レッドクロス + 赤ストライプ付黄旗  コース上のこの付近において、雨が降り続けていることを示す。振動提示される。	青旗 + チェッカーフラッグ  トップのライダーはチェッカーを意味するが、直前を走るライダーはもう1周しなければならぬ。
チェッカーフラッグ  レース終了	黒旗(ブラックフラッグ) + 黒地に白文字サインボード  サインボードで示された番号の競技車両は速やかにビットインする。	ペナルティストップボード  サインボードで示された番号の競技車両は、速やかにビットインし一旦停止のペナルティを受ける。ビットイン時にビットや給油所に立ち止まらず、ビットレーンエンドのペナルティストップエリアに進んでください。	オレンジボール旗 + 黒地に白文字のサインボード  提示されたゼッケンナンバーのライダーは早急にコース上から退去し安全な場所に停止すること。
ライドスルー  サインボードで示された番号の競技車両は、速やかにビットインし、ビットレーンを通過するペナルティを受ける。ビットイン時に自己のビットには立ち止まらず、ビットレーンを通過してください。			

MOBILITY RESORT
MOTEGI

〒321-3597 栃木県芳賀郡茂木町松山120-1
TEL.0285-64-0200 FAX.0285-64-0209

以上